

情報公開文書

研究課題：茨城県における健診、レセプトデータを活用したヘルスサービスリサーチ

① 研究課題名	茨城県における健診、レセプトデータを活用したヘルスサービスリサーチ			
② 実施予定期間	医の倫理委員会承認後～令和7年3月31日			
③ 対象	対象者は、茨城県の国民健康保険の被保険者（約80万名）、後期高齢者医療制度の被保険者（約40万名）			
④ 対象期間	平成24年5月～令和4年3月			
⑤ 研究機関の名称	筑波大学			
⑥ 研究責任者	氏名	田宮菜奈子	所属	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野
⑦ 利用者の範囲	筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野、ヘルスサービス開発研究センターの研究者（内訳は筑波大学の医の倫理委員会提出書類で管理）			
⑧ 利用し、又は提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年5月～令和4年3月の国民健康保険給付実績、後期高齢者医療保険給付実績、被保険者台帳、特定健康診査データ（健診結果情報、保健指導情報） ※筑波大学に提供される前に、茨城県が特定の個人が特定されないような匿名化を行います。匿名化の際に用いた対応表は作成・提供されません。			
⑨ 研究の概要	本研究では、10年間の茨城県の健診、医療レセプトデータを利用して、医療政策や臨床疫学などの視点から、茨城県と、茨城県のみならず国内外の保健医療の向上に貢献する学術的なヘルスサービスリサーチを行う。特に、下記の課題を中心に取り組む： 茨城県全域の国保被保険者、後期高齢者医療制度対象者の医療レセプト情報、健診情報を、被保険者台帳情報とともに利用することにより、地域ごと、施設ごとの患者数の推定やその分布、行うべき患者に行うべき検査・投薬などを行なっている割合、透析・足切断・急性心筋梗塞などの重篤なイベントの発生率やそのリスク因子、各疾患別の医療保険サービスの利用状況とその地域差などを調べる。これらの研究結果は、直接的な対象者である県住民（特に国保被保険者、後期高齢者医療制度対象者）に対して訴求性の高い保健医療のエビデンスを提供するだけでなく、国内外の他の地域に横展開し得る分析的な解析を行うことが期待できる。			
⑩ 倫理審査	筑波大学の医の倫理委員会にて承認（承認日：2023年1月26日）			
⑪ 結果の公表	学会や論文等で公表します。			
⑫ 利益相反	あり			
⑬ 個人情報の保護	結果が公表される場合、個人情報特定されることはありません。			
⑭ 問い合わせ先・相談窓口	所 属：筑波大学医学医療系 職 名：教授 氏 名：杉山雄大 連絡先：029-853-3482 tsugiyama@md.tsukuba.ac.jp （※問い合わせ先としての担当者は変更の可能性あり）			